

ATS会員の皆さまへ

会員の皆さまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

2014年2月に導入しましたATS会員専用保険「遠隔画像診断専門賠償責任保険」の更新日「2024年2月1日」が近づいてまいりました。

連合会設立後すぐに「遠隔画像診断専門賠償責任保険」を保険会社と共に開発し、団体保険として制度化して募集を開始いたしました。

この保険は医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者保険、IT保険といった独立した保険商品を組み合わせ、遠隔画像診断サービス事業者向けに設計された会員専用の独自の補償制度です。

2022年度から、サイバー攻撃などによる不正アクセスやネットワークの不具合などが原因による損害賠償請求など、サイバーリスクに対応した内容にアップグレードいたしました。

この保険により会員は安心して事業を行うことができるようになり、本会の大きなメンバーズベネフィットの一つです。

<ご加入いただいている会員の皆さまへ>

更新手続に必要な書類を同封しております。お早めの更新手続をお願いします。

<未加入の会員の皆さまへ>

本保険は、ATS会員だけが加入できる制度であり、遠隔画像診断サービス事業におけるリスクを総合的にカバーする内容となっております。

この機会に是非ご検討をお願いします。

一般社団法人 遠隔画像診断サービス連合会

理事長 煎本正博



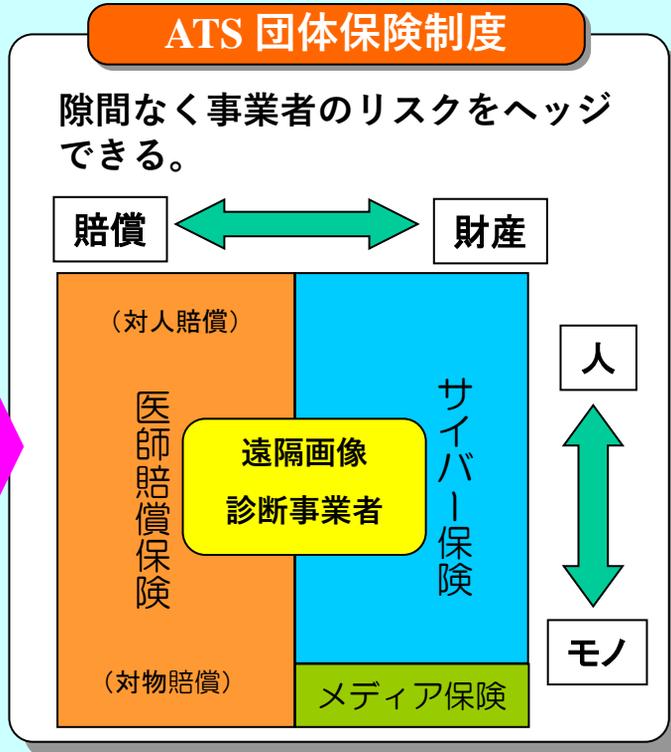
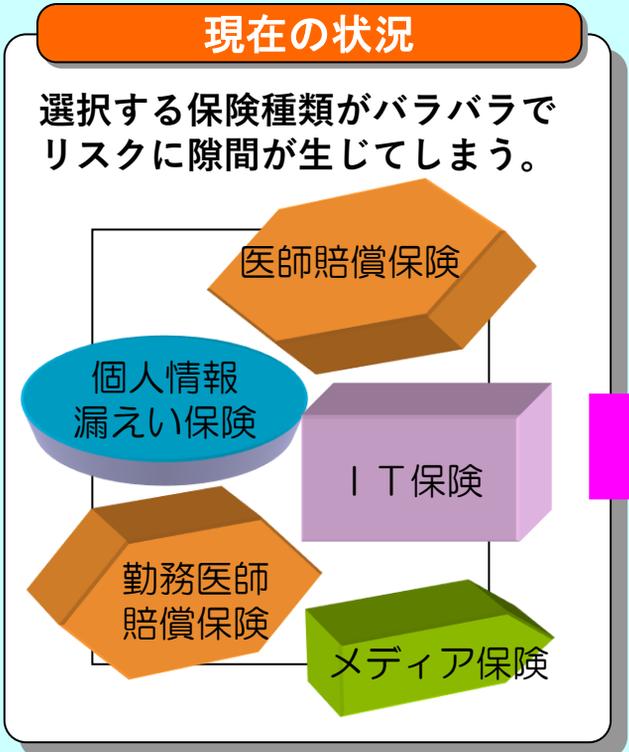
1. 遠隔画像診断専門賠償責任保険の概要

遠隔画像診断専門賠償責任保険は、遠隔画像診断サービス連合会の会員さま向けの独自の補償制度です。医師賠償責任保険・サイバー保険といった独立した保険商品を組み合わせ、各種オプション設定を行い、取り巻く各種リスクに適應できるように設計されております。

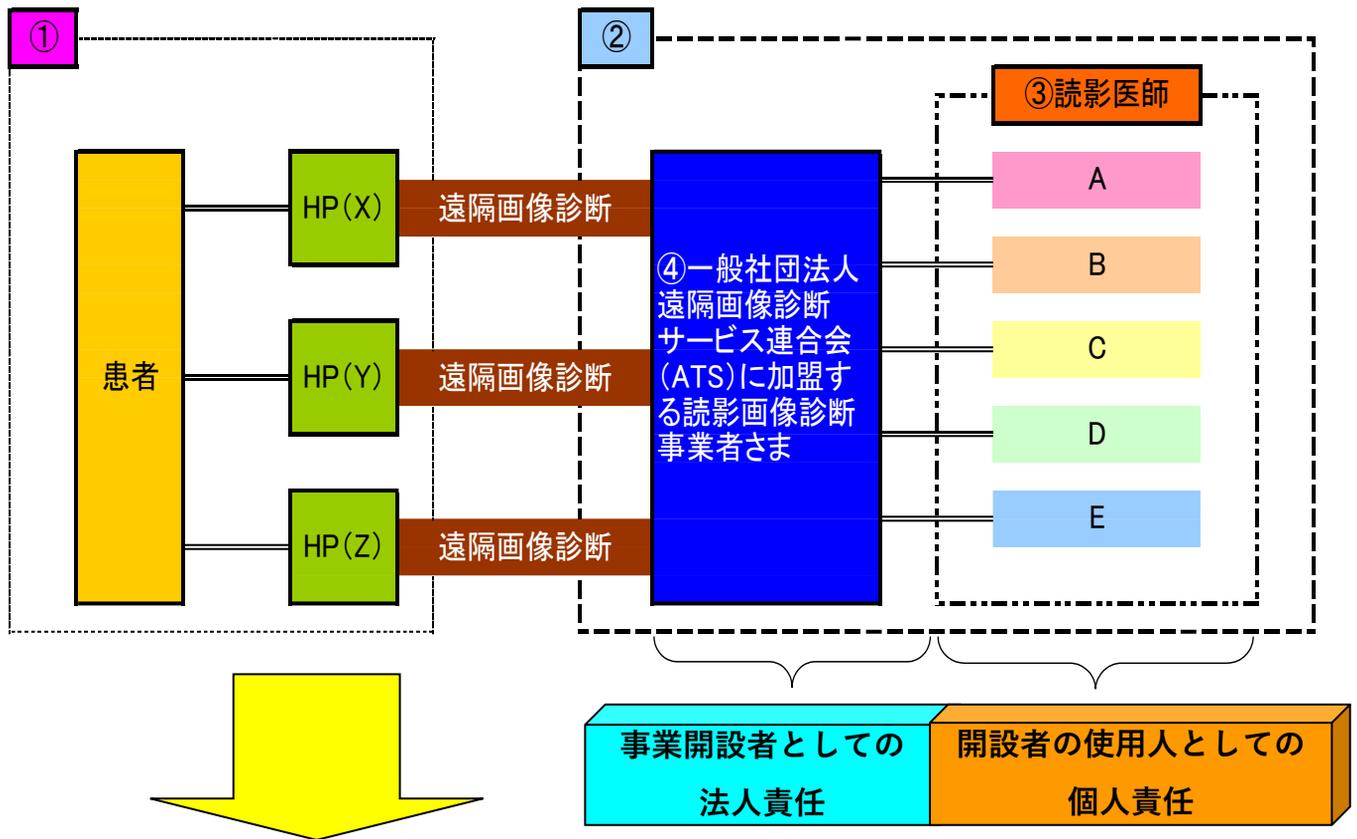
遠隔画像診断事業における事故事例

- 事例①: 個人情報データベースがサイバー攻撃を受け情報が流出、国内及び海外からも損害賠償請求された。
- 事例②: 事務所に保管しているレポート(個人情報含みます。)を記録したパソコン、CD-Rが盗難にあった。
- 事例③: 契約医師によるレポート内容に誤診断(誤記載)があり、医療事故が発生した。
- 事例④: 誤って依頼元とは異なる医療機関へレポートを送付してしまった。
- 事例⑤: システム不具合の発生により、医療機関へ提供するレポートデータが、消失してしまった。
- 事例⑥: コンピューターのウィルス感染が、取引病院へ影響を及ぼしてしまった。

リスクマップと制度内容



2. 被保険者の範囲（ATSの正会員）



遠隔画像診断事業者と読影医師を包括的に補償。
つまり上図の②群全体が本制度の被保険者となります。
※日本国内の医療行為のみが対象となります。

3. 制度の特長

特長①

医療事故の原因が読影レポートにあったとして、遠隔画像診断事業者が損害賠償請求や求償を受けた場合に、法律上の賠償責任および訴訟費用などを補償します。

特長②

事業者が契約する読影医師は包括的に被保険者区分に入っており、別途、個別に医師賠償保険契約を手配する必要はありません。また年間を通じて契約医師の増減は通知不要なため、管理業務が削減されます。

特長③

遠隔画像ネットワークに起因するシステム事故及び個人情報漏えい事故サイバー攻撃による事故について第三者への法律上の賠償責任を補償します。

特長④

ネットワーク事故により、レポートデータが消失してしまった場合、再作成費用等を補償します。

問い合わせ先

※本ご案内は概要を説明したものです。詳しい内容についてはパンフレットをご確認ください。

- 契約者 一般社団法人 遠隔画像診断サービス連合会
＜事務局＞
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目2番14号 新槇町ビル別館第一 2階
TEL : 03-4446-1444
- 取扱代理店 株式会社セゾン保険サービス 総合営業部 ATS団体保険 制度担当 瀬尾
〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-21-1 アウルタワー 4階
TEL : 0120-934-086 (受付時間 : 平日 9:00~17:30) FAX : 03-3985-8237
e-mail : ats@saison-hoken.co.jp (受信専用)
- 引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 企業営業第八部第一課
〒103-8255 東京都中央区日本橋2-2-10 損保ジャパン日本橋ビル
TEL : 03-3231-4154 (受付時間 : 平日 9:00~17:00) FAX : 03-3231-9902